

町長の改革日記



町民の安全・安心を確保せよ！

4月23日（火）、新規採用職員の職場体験研修を海部東部消防署の協力を得て行いました。消防署員が日ごろ行っている訓練を体験することで、災害が発生したときに自ら率先して行動し、リーダーシップを発揮できる職員になつてもらいたいという思いから、昨年度から始めました。腕立て伏せやスクワットなどの体力訓練や、はつきりと大きな声で話せるように遠く離れたところからの自己紹介など、多くの貴重な体験ができたと思います。

「気をつけ、右へならえ」などの訓練程式では、テキパキと素早く行動できるようになり、新人職員はみな、背筋が伸びて役場に帰つてきました。しつかり

とした「あいさつ」など住民の皆さんに接する際に生かしていきます。新たに加わった5名の職員も町民の安全・安心を確保するため、使命感をもつて日々励んで参りますのでよろしくお願いします。

4月19日（金）、災害発生時

等における緊急放送に関する協定書の締結式が行われました。海部地域4市2町1村の市町村長と災害時にFMで緊急放送をしていただく西尾張CATV株式会社が一堂に会し、署名をしました。周波数はFM77.3MHzです。皆さん、「FMななみ」と覚えてください。ひとつでも多くの情報伝達手段を持つことで、地域の皆さんのが安全・安心につながります。

4月26日（金）、アニメ「カ一



●ヴァンガードの作者と知事を訪問

ドファイト!! ヴァンガード』の作者で、友人の伊藤彰さんとともに大村愛知県知事を表敬訪問しました。子どもたちなら誰でも知っているアニメで、主人公の名前は「アイチ」、その他のキャラクターも愛知県の地名にちなんだ名前が多いことから、知事が興味を示され、今回の訪問となりました。昨年、このアニメに私と大治町のマスコットキャラクター「はるちゃん」も登場したので、知事の登場もあるかもしれません。そして、伊藤さんに今年の秋、アニメ教室を開催していただきることになりました。将来、伊藤さんのような有能な漫画家が大治町から生まれることを期待しています。



●子どもたちと高木監督との対談

大治町長 岩本好広

5月5日（日）、大治西小6年生の田口響希君と大治南小6年生の深津彩衣さんがナゴヤドームで行われたDeNA対中日戦の試合前イベントで、両球団の選手に花束を贈呈しました。ゲーム前には高木監督との対談もあり、あこがれの中日ドラゴンズの監督を前にして大変緊張している様子でした。また、大治町出身の横井佐季さんも「チアドラゴンズ」として、元気よくダンスを披露し、ナゴヤドーム全体を盛り上げていきました。大舞台で活躍する大治町の方々を見ることができ、大変うれしいことの日になりました。